

在宅・地域生活支援サービス(HCBS)は、子ども・若者およびその家族・介護者をどのように支援しますか？

児童向けHCBS:

- 子ども・若者とその家族が最も安心して過ごせる場所、すなわち自宅または地域社会で提供されます
- 子どもや若者が目標の達成に向けて取り組めるよう支援します
- 子どもや若者が自宅、学校、その他の環境で充実した生活を送れるよう支援します
- 子ども・若者一人ひとりの健康、メンタルヘルス、物質使用に関する治療、発達上のニーズに応じて、個別のかつ柔軟なサービスを提供します



児童向けHCBSを利用できるのは誰ですか？

児童向けHCBSは、以下に該当する子どもや若者を対象としています。

- 1) 施設、病院、または介護施設に入所する可能性がある、あるいは施設、病院、または介護施設から自宅に戻る予定である
- 2) 自宅または地域社会で追加のケアを必要としている
- 3) HCBSの利用資格があると認定されている*
- 4) メディケイドに加入している、または加入資格がある
注意: HCBSの利用資格がある場合、メディケイドの利用資格も得られることがあります。

児童向けHCBSを利用するにはどうすればよいですか？

子ども・若者およびその家族・介護者は、ヘルスホーム・ケアマネージャー**に相談するか、子ども・若者評価サービスに電話(1-833-861-4467)またはメール(CYESConnect@health.ny.gov)で問い合わせることで、児童向けHCBSの利用方法を確認できます。

**ヘルスホーム・ケアマネジメントとは何ですか？

ヘルスホームは施設ではなく、本人や家族に適したサービスを見つけるために支援する担当者です。ヘルスホーム・ケアマネージャーは、子ども・若者、その家族、サービス提供者とチームとして連携し、健康を維持するために必要なケアやサービスを受けられるよう支援します。

HCBSの利用資格があるすべての子どもは、ヘルスホーム・ケアマネジメント・プログラムを通じてケアマネジメントサービスを受けることができます。ヘルスホーム・ケアマネジメント・プログラムに加入していない子ども・若者は、電話(518-473-5569)またはメール(Healthhomes@health.ny.gov)で詳細を確認し、加入を申し込むことができます。

*HCBSを利用するには、児童向け1915cウェイバーへの参加が必要です。



児童向け在宅・地域生活支援サービスの詳細については、医療提供者、ヘルスホーム・ケアマネージャー、メディケイド・マネージドケア・プラン、郡のSPOA、または子ども・若者評価サービスにお問い合わせください。

NYS児童向けメディケイド

在宅・地域生活支援サービス(HCBS)

子ども・若者およびご家族向け情報



メンタル
ヘルス局

保健局

アルコール依存症・
物質使用サービス局

発達障害者
支援局

児童・家庭
サービス局

児童向け在宅・地域生活 支援サービス



就労支援

- ・就職する準備ができて14歳以上の若者は、賃金が支払われる安定した仕事を継続するための支援を受けることができます
- ・就職活動中および就労中に、継続的な支援を受けられます

利用できるサービスには、以下が含まれますが、これらに限定されません。

- ・本人のスキルや関心に合った仕事探しの支援、ジョブコーチング、給付制度に関する支援、キャリアアップ支援、その他の職場支援サービス

レスパイトサービス（計画的レスパイトおよび緊急時レスパイト）

- ・自宅、地域社会、またはその他の認められた場所で提供されます
- ・計画的レスパイトサービスは、家族・介護者の負担を短期間軽減するとともに、子どものメンタルヘルス、物質使用、医療上の目標達成を支援します
- ・緊急時レスパイトは、メンタルヘルス、物質使用、または医療上の危機が発生した際に、一時的な支援を提供するサービスです。この支援がなければ、子どもはより高度なケアを必要とする可能性があります

緩和ケア

慢性疾患や病気のある子ども・若者は、以下のサービスを受けることができます。

- ・身体症状を改善・緩和するためのマッサージ療法
- ・感情をより深く理解し、表現できるようにするためのアートセラピー、音楽療法、遊戯療法
- ・苦痛を軽減またはコントロールするための疼痛・症状管理
- ・慢性疾患や病気に伴う悲しみに、子ども・若者とその家族が対処できるよう支援するカウンセリングおよびサポートサービス

移行支援サービス

移行支援サービスとは、病院や施設に長期間滞在した子ども・若者が自宅に戻る際に必要となる物品やサービスを購入するための支援です。

移行ケア・コーディネーション

必要な移行支援サービスやサポートを調整し、病院や施設に長期間滞在した子ども・若者が自宅に戻れるよう支援します。

住環境の改修

子ども・若者の健康上のニーズに対応するために、自宅を改修します

車両の改修

子ども・若者の健康上のニーズに対応するために、車両を改修します

適応・支援技術

子ども・若者の健康、福祉、安全を支えるために必要な技術的補助具やその他の機器

医療目的以外の移動支援

目標の達成を支援するサービスや活動に参加するための移動手段



地域生活訓練

社会生活や日常生活に必要なスキル、および健康に関する作業を習得するための支援を受けられます

- ・例：料理や健康的な食生活について学ぶ、地域活動に参加する、効果的にコミュニケーションを取る、自立して生活する、十分な情報に基づいて選択する

介護者・家族向け権利擁護および支援サービス

- ・介護者や家族は、発達、医療、メンタルヘルス、物質使用に関するニーズがある子どものために、十分な情報に基づいて主体的に選択できるよう、研修や教育を受けることができます
- ・地域社会における子どもや若者の自立を維持し、さらに高めます

就労準備サービス

14歳以上の若者は、有給の仕事、または本人の関心に合ったボランティア活動に備えるためのスキルを学ぶことができます

- ・習得できるスキルには、上司、同僚、顧客とのコミュニケーション、職場での問題解決、キャリアプランニング、職場の安全などがあります